



埼玉から新しい日本のカタチを構想する?!ジャーナリズム いまさら発行ごめんなさい号

The Hands-On Times

特定非営利活動法人ハンズオン！埼玉 TEL & FAX 048-834-2052 URL : www.hands-on-s.org/ 〒330-0063さいたま市浦和区高砂2-10-6

おそろい！事務局日誌風、 2009年度ご報告

「最近、通信でたっけ？」と聞かれてギクツの連続だったこの1年。ごめんなさい、2009年冬、2010年夏とお休みしちゃいました。そこで、一年分まとめてご報告！

2009年 8月

▽29日ハンズオンタイムvol.9 食べて飲んで、歌声喫茶で音タイム！総会後の会員交流イベント。ソングライターに岡理事を迎え、夏ソングを大合唱。伴奏は、いまやハンズオンのイベントには欠かせないアコーディオン弾きのやしー。



9月

▽18日『ファンド研ゼミナール』第2回開講。NPOの仕事やおカネの悩みを解決すべく、みんなでア



▽29日ハンズオンタイムvol.10 言葉が届くときーフィリピンと日本を結ぶビデオメッセージ上映



ゲストは神直子さん(BRIDGE FOR PEAKS代表)ビデオ片手に、元日本兵とフィリピン人をビデオレターでつなぐ活動活動をお聞きした。

10月



▽23日「私のだいじな場所」をはじめ、日頃お世話になっている、せんだいみやぎNPOセンター・加藤哲夫さんの還暦のお祝いに「市民の日本語」カプリモノをプレゼント。

11月



▽「おとさんのヤキモタイム09」開始！09年度も県内105カ所で一万人以上の参加者で開催。▽さぼれん主催の埼玉・子ども遊びと大人の役割研究セミナーに協力。▽13日キヨのガラクタ整理術講座開催。▽14日東京ガス「さいたま防災ひろば」に参加。▽19日理事会。▽21・22日。「おとさんのヤキモタイム」のキャンペーンイベントとして、「落ち葉の遊園地 at 東松山こども自然動物園」を開催(埼玉県と共催)。300袋の大量の落ち葉たき火で来場者と一緒に遊びまくり。



▽25日NHKラジオ出演、西川の声電波にのって全国へ。ルルル▽28日「協まち研」解散パーティーin焼肉とさや。メンバーのMさんの結婚祝いも兼ねていたのでうれしいのと、解散は残念なのと、甘い

12月



辛い焼肉を楽しむ。▽2日広報講座の打ち合わせで、地球環境パートナーシッププラザ(GECCO)のスタッフ来訪。▽今年も富士ゼロックス埼玉数倶楽部様よりご寄附をいただき、感謝！▽18・20日西川・吉田・若尾の三人で高知出張。高知工科大生を相手にコミュニケーション特論。▽22日クッキープロジェクトの未来ぶっちゃけ相談しタイム開催。▽25日クリスマス理事会。

2010年 1月



▽年末年始は、寝ても覚めても暮らしネットえんのブックレット編集でへろへろに。▽12日吉田が「こんぶバターアム」の発売に開いてるNPO法人霧多布温原トラストのBさん来訪。たくさん年賀状ありがとうございました！

理事連載シリーズ・私は見たビッグイシューの挑戦

先日、ビッグイシュー東京販売6周年、ビッグイシュー基金2周年記念パーティーに参加した。ビッグイシュー日本は、ホームレスの人にオピニオン誌「ビッグイシュー」の路上販売の仕事を提供し自立を応援する事業を行っている。パーティーでまず驚いたことは、若い女性や若者が多いこと。場所は表参道近くのイベントホールである。理由をビッグイシュー日本共同代表の佐野章二さんに聞くと、ホームレスの人は男性が多く、支援者である女性の母性愛や、ホームレスと若者には「仕事がない」「一度社会からはみ出したら、なかなか元に戻れない」という共通項への共感を呼ぶのだろう、とのこと。

世界同時不況にも関わらず、支援者は増えているという。支えあう社会、排除するのではなく包摂する社会をともにつくっていきたい。「市民が市民をサポートすること」をモットーとし、暗い社会に一筋でも光を発したいとのメッセージがあった。市民参加型のまちづくり、ひらかれたコミュニティづくりを目指す「ハンズオン埼玉」に通ずるものがあり、元氣と勇氣をもたらした集まりであった。(理事 富沢泰夫)



寸劇で目的確認中

表面よりつづき



▽イモイモ座談会開催。さいたま市経済政策課より委託の紅赤スイーツづくり「あいよっぴプロジェクト」スタート

2月

▽2月チビタビ編集、さんまプロジェクト企画準備、など、子ども・子育て支援関連事業がフル稼働。
▽チビタビの写真撮影。ワンコインブックということ
でワンコをかぶった西川の娘と友情出演の鷲宮のお父さんをモデルにロケ敢行。所沢で焼き芋をしているイラストレーターのPAPA S

3月



ワンコイン

▽5日地域貢献CSRフォーラム2010開催ゲストは、森崎清登さん(近畿タクシー代表取締役)、渡辺新一さん(埼玉トヨペット)、出口朱輝さん(アーツフル希望まつり)、水出智津さん(盲導犬ユイザ)。
▽春のさんまプロジェクト「さんま」とは、子どもの遊びに必要とされる空間、時間、仲間の3つの間(ま)のこと。「さんまプロジェクト」は、このさんま(子ども



3月5日、さいたま商工会議所との共催で「地域貢献CSRフォーラム2010」を開催。企業や行政、NPO、まちづくりに関心のある方が県内外から集まり、熱気あふれるフォーラムになりました。近畿タクシーの森崎社長は、阪神淡路大震災以降、まちと人を元気にしたいと、洋菓子店をめぐる神戸スイーツタクシーや、お花見タクシー、震災と復興を伝える社会学習など、タクシーを通じて数えきれないほどのアイデアを形にしてきました。「声をあげれば、人が集まる」本業・得意分野で貢献する」と熱く語っていただきました。

たちの遊びの環境)について、あらためてみんなで一緒に話してみませんか、という



埼玉県さんまbook編集委員会&ハンズオン埼玉

③『埼玉さんまブック』の制作・発行、の3つを、県内外の冒険遊び場関係者のみなさまのご協力を得て実施。
▽28日アーツフル希望まつりにて、「サツマイモド

のこしたいりえこの 広報世界遺産

電車にかじりつく

▲北浦和駅東口ホップビル前線路際……

「土手を歩く」「穴に入る」



あっ、これ
もやってみ
たい。
子育てがき
つかった私。
あの時あっ
たら欲しい

「子どものために、出掛けなくちゃいけない。でもどこいって、何をしたらいいんだろう」と、義務感にこわばる埼玉のお父さんのキモチを何度も編集長の西川と問答&プチ寸劇など繰り返している中で浮かんだの



チビタビ お父さんとチビがチビっとタビする埼玉ガイドブック 10.3.31発行 埼玉県

「○○する」を伝えよう
ということ。そして、「き
のうのお店よかったよ」
「どこ?高い?」そんなサ
ラリーマンの会話の『ノ
リ』にのせて、お父さんの
キモチのドアを叩きたいと
思った。
ターゲットを思いつくす
中、自然にその伝える手法
がみえてくるということ
実感した一冊だ。
数々の「○○する」情報を
教えてくださったお父さん
(お母さん)に感謝。参加
型編集本の醍醐味を味わ
う。

「子どものために、出掛けなくちゃいけない。でもどこいって、何をしたらいいんだろう」と、義務感にこわばる埼玉のお父さんのキモチを何度も編集長の西川と問答&プチ寸劇など繰り返している中で浮かんだの

4月



▽秋からの講演ラッシュがひと段落。西川は子育て支援、吉田は広報講座を中心に、2009年度の講師派遣44件。ご依頼&受講くださったみなさま、ありがとうございます!

▽19日理事会
▽24日Weフォーラム。テーマは、『ベーシックインカムを切り口に、誰しもが安心して生きられるしくみ』を考
える。』にて西川がコメディ
ネーターをつとめる。お金
は人の気持ちの奥底の方で
蠢いていて、ココっていうと
きに出てくる魔物。語り方
次第で、本質的にもなるし、
単なる感情論にもなる。人
がお金をつくったのに、お
金に使われる人が続出する
煩惱の海を漂流する現代社
会。隣の人とお茶を飲んだ
らあら幸せだったりするの
に。まだまだ知
恵が足りぬ。修
行せよ自分。

6月

▽3日 「チビタビ」PRのため、NHKラジオに西川が出演。
▽7日全労済の助成金審査で西川審査会に出掛ける。
▽21日臨時理事会。ソーシヤルビジネスとNPOの違いなど議論。出てきたキーワードは「参加」と「共感」。お金・気持ちを循環させるしくみがあることが必要。そして「ゆずれない夏」の企画へ。

7月

▽19日理事会
▽24日Weフォーラム。テーマは、『ベーシックインカムを切り口に、誰しもが安心して生きられるしくみ』を考
える。』にて西川がコメディ
ネーターをつとめる。お金
は人の気持ちの奥底の方で
蠢いていて、ココっていうと
きに出てくる魔物。語り方
次第で、本質的にもなるし、
単なる感情論にもなる。人
がお金をつくったのに、お
金に使われる人が続出する
煩惱の海を漂流する現代社
会。隣の人とお茶を飲んだ
らあら幸せだったりするの
に。まだまだ知
恵が足りぬ。修
行せよ自分。

「紛糾」対策になごみアイテムとして制作・持参した雑誌「We」のかぶりもの。かぶっているのは「We」編集部販売部長・Kさん。「だじ本」も多数販売実績あり。感謝。